

22 年度末報告書（実行団体）

- 提出日：2023年4月13日
- 事業名：リユースお弁当箱がつなぐ地域デザイン事業
- 資金分配団体：認定特定非営利活動法人富士山クラブ
- 実行団体：認定特定非営利活動法人スペースふう

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況*
①産後ママを中心とする子育て家庭が地域とつながり、安心した子育てができている 1-1 ヒアリング・ニーズ調査を行い、対象者の現状を把握できている。	1-1 コミュニケーションがとれている（つながる）世帯数	1-1 150世帯（産後130世帯、個別20世帯）	2024年3月	59世帯（産後49世帯、個別10世帯）	3
1-2 産後0～6ヶ月のママが「(仮)出産・子育てお疲れ様弁当」を利用している。	1-2-1 配食数 1-2-2 満足度やニーズ	1-2-1 1,500食(大人、子ども含) 1-2-2 本事業を通して感想や気持ちを話すことができる	2024年3月	1-2-1 477食(大人、子ども含) 1-2-2 配達時やSNS等を通して感想や気持ちを話すことができる	3

<p>1-3 よりつながりを必要としている家庭がお弁当を利用している。</p>	<p>1-3-1 配食数 1-3-2 満足度やニーズ</p>	<p>1-3-1 1,500食(大人、こども含) 1-3-2 1-2-2と同様</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>1-3-1 1048食(大人、こども含) 1-3-2 それぞれのやりとりのペースに応じて感想や気持ちを話すことができている。 いくつかの家庭では、これまで関わりがなかった子どもたちとやりとりができている状態。</p>	<p>3</p>
<p>1-4 継続的にモニタリングを実施することで、本事業の改善が図られている。</p>	<p>1-4-1 対象者とコミュニケーションがとれている 1-4-2 対象者の日常の会話の中での状態やその変化 1-4-3 観察記録から、当事者の状態を読み解く</p>	<p>1-4-1 利用が終わった後も直接もしくは間接的に対象者とやりとりができている 1-4-2 対象者の状態やその変化をある程度把握している 1-4-3 それを客観的な視点で理解できている</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>1-4-1 利用が終わった後も直接もしくは間接的に対象者とやりとりができている人もいる 1-4-2 やりとりの観察を通して把握している 1-4-3 観察記録から対象者の変化を関係者間で共有している</p>	<p>2</p>

<p>②社会的つながりが少ない若者や女性等や働きにくさを抱えている若者や女性等が、地域の様々な人たちのネットワークによって、社会とのつながりを実感し、暮らしやすい地域になっている（つながりの連鎖）</p> <p>2-1 お弁当をつくったり、宅配したり、食器を洗うことで働く場ができる</p>	<p>2-1 関わる人数</p>	<p>2-1 15人</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>2-1 9人（このうち、現在継続中3人、一時的に本事業に関わった女性等は6人）</p>	<p>3</p>
<p>2-2 当事業に係わる対象者の状況を把握できている。</p>	<p>2-2-1 収入が得られる人数</p> <p>2-2-2 働くことへの意欲</p> <p>2-2-3 働く環境の状態</p> <p>2-2-4 宅配個数 使い捨てごみの削減</p>	<p>2-2-1 15人</p> <p>2-2-2 対象者に対して意欲が生じ、継続的に仕事として関わり、やりがいを感じている本事業から、次のステップとして別の職場へ移行している人もいる</p> <p>2-2-3 働く環境に対して対象者それぞれの働きにくさを理解し、それをカバーできる環境になっているためにどう整えていくとよいか方向性が見えている、あるいは実践できている状態</p> <p>2-2-4 3000食分（大人、子ども含）</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>2-2-1 これまでで9人（現在継続中3人）</p> <p>2-2-2 対象者の状態に応じてステップが進んでおり、仕事内容も移行している。</p> <p>2-2-3 働く環境や条件に対してカバーできるような状態に努めており、本人もそれを自覚し継続して働くことができている。</p>	<p>2</p>

<p>③切れ目のない支援制度が整い、相談しやすい環境になっている (つながりの多面化)</p> <p>3-1 対象者のニーズに対して、どう対応するのか自分たちの学びを深め、解決への道筋をつくる。</p>	<p>3-1 周辺地域での子育て支援団体、企業、自治体、支援者等つながっている数</p>	<p>3-1 周辺地域で活動している子育て支援団体、企業、自治体等、顔が繋がっている数は30団体(個人含む)。</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>3-1 地域のネットワークミーティングの開催に応じて、つながったりつながりが深まったりしている他団体・自治体関係部署等増えている。</p>	<p>3</p>
<p>3-2 現状把握の状況に基づいて、行政や他地域団体と連携する。</p>	<p>3-2 上記の対象団体数及び支援者(個人)との関係性</p>	<p>3-2 必要に応じて、相互的に意見交換や相談等が日常的にできている状態になっている。</p>	<p>2024年 3月</p>	<p>3-2 必要に応じて、相互的に連絡を取り、意見交換や相談等ができている状態になっている。</p>	<p>2</p>

*進捗状況：1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

<p>1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み</p>
<p>2.概ね達成の見込み</p>
<p>2.アウトカムの状況</p>
<p>A：変更項目</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>変更なし <input type="checkbox"/>短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/>短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/>短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/>アウトカムの目標値</p>
<p>3.(任意) 活動に関する報告</p>
<p>約1年半お弁当作りを担当していた Public House モモが活動拠点を南アルプス市(富士川町から車で約20分)から甲府市(富士川町から車で約1時間)に移すことを機に、2023年3月末よりヤマナシベジカーリー(富士川町内)に本事業のお弁当づくりを依頼している。ヤマナシベジカーリーは本事業の取り組みについて理解が得られており、地元食材等を積極的に使い、富士川町内で循環できるしくみを目指すことに努めている。</p>

③ 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況
<input checked="" type="checkbox"/> 自団体のウェブサイトに表示している <input checked="" type="checkbox"/> 広報制作物に表示している <input checked="" type="checkbox"/> 報告書に表示している <input type="checkbox"/> イベント実施時に表示している <input type="checkbox"/> その他 →「その他」を選択した場合は記載してください（自由記述）：
2. 広報
1.メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）※2022年度 2022年11月ウェブ/ヤフーニュース「リユース弁当箱が地域をつなぐ。「ホットス」で産後ママに笑顔と弁当を」 https://news.yahoo.co.jp/articles/7cb06a64f8e6e8aa24bcfd133db1c1d33bb3 （期間限定 2023年1月まで閲覧） 2022年11月ウェブ/オルタナニュース『産後ママにリユース容器入り弁当を届ける「ホットス」』 https://www.alterna.co.jp/60039/ 2022年12月ラジオ/FMFUJI『ひろんのは★うた MAMA』にて活動紹介 2023年2月テレビ/UTY『スゴろく』海ごみ削減「家庭」からの取り組み SDGs 特集 にて活動紹介 2023年3月テレビ/フジテレビ『フューチャーランナーズ17の未来』 https://www.fujitv.co.jp/futurerunners/archive_229.html
2.広報制作物等 2023年1月 鯉沢法人会会報誌にて取り組み紹介 2023年3月 新聞折り込みチラシ（富士川町エリア 4510世帯配布） スペースふう YouTube にてホットスの取り組みやメンバーについて配信中
3.報告書等 2022年7月 スペースふう活動事業書にて本事業特集 2023年3月 第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会報告書（2022年11月10日実施）
4.イベント開催等（シンポジウム、フォーラム等） 2022年度は主催イベントはなし
5. その他 2022年5月 南アルプス市薬剤師会定例会にてホットスの取り組み紹介

2022年5月 『グローバルネット 2022年5月号』（地球・人間環境フォーラム）にて第1回ホットスフォーラム掲載

2022年10月 野鳥の会会員研修にて取り組み紹介（オンライン）

2022年10月 静岡県庁若手職員研修にてホットス事業の紹介

2022年11月 第53回関東甲信越静社会教育研究大会山梨大会/シンポジストで参加

2023年1月 山梨県立大学/地域企業実践論にて取り組み紹介

2023年1月 山梨県立大学/環境論にて取り組み紹介

2023年2月 山梨市子ども支援関係者への取り組み紹介（オンライン）

添付資料 活動の写真（画像データは1枚2MG以下、3~4枚程度）



④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 整備中
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input checked="" type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input type="checkbox"/> 未公開 → 「一部未公開」「未公開」を選択した場合の理由と公開予定日：
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「はい」の場合の設置方法（複数選択可）： <input type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：

4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
5. コンプライアンス委員会は定期的に行われていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ → 「いいえ」を選択した場合の理由：
6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)
<input checked="" type="checkbox"/> 内部監査を実施 <input type="checkbox"/> 外部監査を実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施する予定がない → 「実施する予定がない」を選択した場合の理由： 顧問契約している山本公認会計士事務所の助言のもと NPO 法人会計基準に準拠し財務諸表を作成しているため